

えだてよう えがお のたち

社協だより

No.121



<http://www.seto-shakyo.or.jp>

この広報誌は、共同募金の配分金により作成されています。

主な内容

- 02 相談・介護グループからのおたより
- 03 楽しくフレイル予防を
- 04 よりどころ紹介
- 05 ご存知ですか？
災害ボランティアセンター
- 06 イベントのご案内
- 07 令和2年度事業計画・予算
- 08 寄付金等のご報告



みんな
元気にして
いますか？

瀬戸市社協
マスコットキャラクター
せとっち



瀬戸市社会福祉協議会のマスコットキャラクター『せとっち』だよ！
今回は瀬戸市の『認知症に関する取り組み』について紹介するね!!!

相談・介護
グループからの
おたより
〈vol.1〉

認知症初期集中支援チーム

◆認知症初期集中支援チームって???

認知症の早期診断・早期対応を目的とし、医療と福祉の専門職で構成されたチームが相談に応じ、自宅訪問や病院などの機関への調整を行います。

瀬戸市では、やすらぎ地域包括支援センターを含む、7つの地域包括支援センターにそれぞれ配置されています。お住まいの地域によって担当のセンターが決まっています。

◆どんな時に 相談したらいいの??

- 最近、もの忘れが気になる。
- 日付や時間、場所などがわからなくなった。



- 親が受診を嫌がって病院に行けない。
- 同じ話を繰り返すことが増えてきた。



◆その他、気になることがあれば、まずお住まいの地域の包括支援センターにご相談してください。お住まいの地域の担当センターがわからない場合はお気軽にお電話ください。

問い合わせ先 ▶ 相談・介護グループ ☎84-2287

認知症地域支援推進員

◆「認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられる地域づくり」を目的に、『瀬戸旭医師会』及び『瀬戸市基幹型地域包括支援センター』に配置されています。

◆こんな活動をしています。

- 認知症カフェの運営や支援、認知症サポーターの普及・啓発活動
- 市民の皆さまに認知症を身近な病気として理解していただく活動
- 認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのための取り組み など…

誰もが安心して社会に参加できるまちを目指しているんだね！
認知症に関する活動に興味がある方、認知症についてもっと知りたい方など、お気軽にご連絡ください。一緒に支えあえる地域をつくっていきましょう!!



問い合わせ先 ▶ 瀬戸市基幹型地域包括支援センター(市役所 南庁舎2階) ☎88-1294

からだもこころも大切です。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、3月から老人福祉センターやプレイルームも利用休止となり、いつも楽しく利用してくださる皆さまには、ご不便をお掛けしています。

休止中、施設内の消毒や修繕などを行い、再開後にまた気持ちよく利用していただけるよう環境を整えています。

また、老人福祉センターの利用登録をしている皆さまには、利用休止の延長を電話でお知らせし、体調のことや近況を伺ったり、時には悩み事を聞くこともあります。

電話の向こうでは、外出自粛から家に引きこもりがちとなり「今日のはじめて、人と話した。」と喜ばれる方や、家庭の様子を話してくださる方などで話に花が咲きました。

やはり外出の機会や人と話す機会が減ることで、不安な気持ちが募り、元気がなくなってしまうかもしれないですね。

こんな時だからこそ、健康で過ごすことや人とのつながりが大切だと気づかされますね。

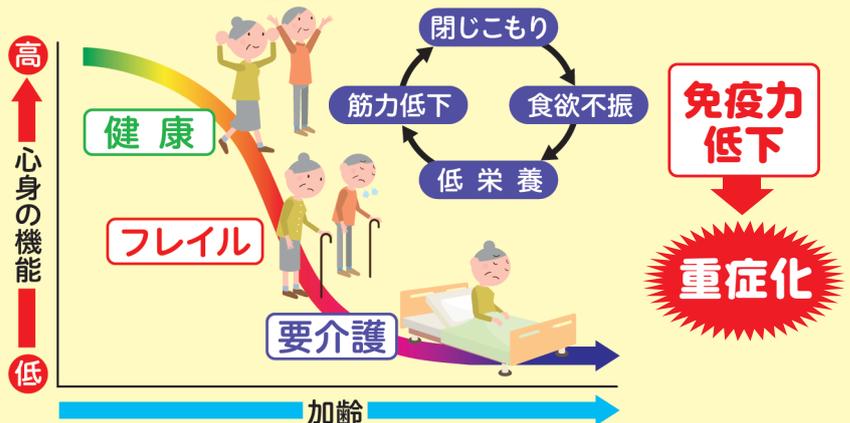
老人福祉センター職員より



楽しくフレイル予防を!!

加齢に伴って身体や心の働きが弱ってしまう状態をフレイルと言います。外出を控えて家の中に閉じこもっていると、食欲が落ちて低栄養になり、筋力が落ちていきます。それによってさらに生活の動作が鈍くなって外出も難しくなるという悪循環に陥って、一気にフレイルが進む可能性があります。なんと2週間動かない状態が続くと、7年分の筋肉量が失われるとも言われています。

フレイルの概念



フレイル予防のために...

食事

3食しっかり食べましょう!
多様な食品をバランスよく摂りましょう!
良質なたんぱく質を摂りましょう!



※食事制限などがある方は、主治医の指示に従ってください。

運動

運動をすることで、食事で摂ったたんぱく質が効率よく筋肉になるとされています。座って手が届く範囲に物が集まっていませんか?家中でもマメに動き、座っている時間を減らすよう心がけましょう。今までなかなか出来なかった部屋の片づけはいかがですか?テレビ体操やラジオ体操を行うことも良いですね。

人とのつながり

気の合う友人と電話で話をしたり、手紙をやりとりするのはいかがでしょうか。そうした関係が何か困った時の安心感につながりますし、やりとりすることで気分が少しでも明るくなれば、食欲がわいて、身体を動かす気持ちにもなれると思います。

いつまでも健康でいきいきとした時間を過ごすためにも、無理せず、楽しく、フレイル予防を心がけましょう!



わがまちの「よりどころ」を紹介します!!



社会福祉協議会では、昨年度から支えあい・助けあえる関係づくりのために地域住民が集える開放的な居場所「わがまち **よりどころ** プロジェクト」をスタートしました。こちらでは、毎号、「よりどころ」を紹介していきます。

よりどころ No.12 第2の わなげ道場

瀬戸市社会福祉協議会

地域との交流や外出のきっかけとなるようにと集まっています。おしゃべりするのはもちろん、介護予防として身体を動かすためにクロリティも始めました。場所はメンバーの自宅ガレージで、クロリティ的はメンバーによる手作りです。



日時:毎週火曜日/午前10時30分～正午 場所:東吉田町 代表者:桜井さん

よりどころ No.13 道泉グラウンド・ ゴルフ部

瀬戸市社会福祉協議会

高齢者が地域で元気に活躍することができるよう、参加者同士の交流を目的に活動しています。そのために、それぞれが日々の生活を元気に過ごせるよう、声をかけ合っています。道泉シニアクラブの部会の一つではありますが、どなたでも参加できます。



日時:火・木・金曜日/午前9時～11時 場所:道泉小学校跡地グラウンド 代表者:長野さん

よりどころ No.14 和(なごみ)

瀬戸市社会福祉協議会

坂上町に本地南部集会所ができた際、近隣住民の集まる場所としてサロンを企画しました。年金の入る月にみんなでお弁当を食べたり、地域包括支援センターの講座を聞いたり、脳トレや体操、おしゃべりなどで交流をしています。知り合いとの再会を喜ばれたり、初めて会う方でも友達になれることが嬉しいという声が聞かれます。



日時:年6回/正午～午後3時 場所:本地南部集会所 代表者:中條さん 弁当代:500円

よりどころ No.15 パークシティ水野 友の会

瀬戸市社会福祉協議会

パークシティ水野内にある集会所でマンションの住民が集まり、茶話会や社会福祉協議会の出前講座、ふたば地域包括支援センターの「はつらつ講座」などを開催しています。担当の民生委員さんも参加され、日頃の生活の悩みや不安をお互いに相談し、アドバイスできる関係性を築いています。



日時:月1回/午後1時30分～3時 場所:パークシティ水野集会所 代表者:小島さん

私たちの集まりは「よりどころ」になるの?私も「よりどころ」をやってみたい!!参加してみたい!!という方は社会福祉協議会までご連絡ください。 **問い合わせ先** 地域支援グループ ☎84-2011 FAX85-2275

*「よりどころ」の説明会を開催予定です。詳細はホームページ等でお知らせします。

ご存知ですか？ 災害ボランティアセンター

大きな災害が発生した際、全国からかけつけてくださるボランティアと、ボランティアの支援を求めている方を結びつける拠点として、災害ボランティアセンターが社会福祉協議会のあるやすらぎ会館に設置されます。



災害ボランティアコーディネーター養成講座のお知らせ

災害時に災害ボランティアセンターで活躍してくださる災害ボランティアコーディネーターの役割について一緒に学びませんか？

日にち 令和2年10月3日(土)

時間 午前9時30分～午後4時
(受付開始午前9時)

場所 やすらぎ会館

対象 災害ボランティアに興味のある方

費用 無料

講師 認定特定非営利活動法人
レスキューストックヤード

◆申し込み方法

電話かFAXまたはEメールで①氏名②住所③電話番号
④講座名を記入しお申し込みください。

◆申し込み先 ☎84-2011 FAX85-2275

Eメール info@seto-shakyo.or.jp

◆申し込み期間

9月25日(金)までにお申し込みください。

新型コロナウイルス感染症の状況により延期または中止となる場合があります。詳しくは社会福祉協議会ホームページまたはお電話にてご確認ください。

災害用資材保管庫を整備しました

近年、大規模災害が発生し、日本各地に甚大な被害を及ぼしています。瀬戸市社会福祉協議会では、大規模災害に備えて災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施するなど、準備を進めています。4月にはボランティア活動に必要な備品を保管しておくための資材庫を整備しました。



災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施します



令和3年1月には、近隣の9市2町の社会福祉協議会の職員やボランティアの協力を得て、局地災害時救援活動訓練を実施する予定です。



◆**福祉夏まつり** | 毎年地域の皆さまに楽しんでいただく、恒例の夏のイベント「福祉夏まつり」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止とさせていただきます。

◆**プレイルーム講座** | 講座開催は検討中です。

◆**福祉教室**

60歳以上、または障害者手帳をお持ちの方

障がい者料理教室 9月～
障害者手帳をお持ちの方のみ
(4日間コース)

みんなで作って美味しく食べます。



パソコン教室 8月～
(6日間コース)

資料に沿って基本を学びます。



編み物教室 10月～
(8日間コース)

アクリルたわしからベストまで個人のペースに合わせて仕上げます。



◆**ほのぼのボランティアサロン**

ボランティアに関心のある方、ボランティア活動してみたい方などが対象です。体験を通して、ボランティアを身近に感じてみませんか？お気軽にお越しください！

7月・8月は「こどもふくし体験きょうばん」

核家族化が進み、コミュニティの希薄化が進む中で、日常的に高齢者や障がいのある方と関わる機会が少なくなっているため、福祉やボランティアに関する体験を通して、福祉教育のねらいである「共に生きる」心を育むことを目的としています。



9月は「ニュースポーツ」

パラリンピックの競技でもあるボッチャやカローリング、クロリティーなどで交流します。



新型コロナウイルス感染症の状況によりプレイルーム講座や福祉教室、ほのぼのボランティアサロンの開催が延期、中止となる場合があります。社会福祉協議会のホームページ上で随時お知らせいたします。また、詳細はお電話でお問い合わせいただきますようお願いいたします。 ☎84-2011

日常生活自立支援事業のご案内

日常生活に不安を抱えている認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などで、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方、お金の出し入れや書類の管理などをするに不安のある方を対象とした事業です。

サービスの種類	援助内容	利用料
福祉サービスの利用援助 日常的金銭管理サービス	福祉サービス利用のお手伝いをします。 日常生活に必要な事務手続きのお手伝いをします。 日常的なお金の出し入れをお手伝いします。	1回1,200円 生活保護受給者は無料
書類などの 預かりサービス	大切な書類などをお預かりします。	年間3,000円 (月額250円)

問い合わせ先 ▶ 総務グループ ☎84-2011 FAX85-2275

令和2年度 事業計画・予算

瀬戸市社会福祉協議会は、地域福祉の推進を目的とする団体として、地域福祉活動計画の基本理念である

「気づき、よりそい、手をつなぐ 私たちのまち せと」の実現に向けて事業を展開します。

★は重点事業

福祉のまちづくりのために

- ★マスコットキャラクターを活かした社会福祉協議会事業の周知
- ★地域の居場所推進事業
～わがまち「よりどころ」プロジェクト～の推進
- ★福祉奨学金入学準備費の支給
- ★ふくしボランティアフェスティバルの開催
- ★地域担当制の実践強化
- ★地区社協活動(19地区)の支援
- ★子育て支援・子育てサロンの拡充
- ★地域支えあい会議の実施
- ★買い物バスツアーの全市的な実施
- ★子ども食堂の実施
- ★歳末たすけあい募金配分事業
- ★ふくし出前講座の開催
- ★やすらぎ木曜市の開催及び地域的展開
- ★心配ごと・法律相談の実施
- ★生活福祉資金、小口資金などの貸付
- ★おもちゃ図書館「クレヨン」の運営
- ★各種事業・団体への助成
- ★社協だより・ホームページによる情報提供

瀬戸市などからの受託事業

- ★地域包括支援センター(基幹型・地域型)事業
- ★やすらぎ会館の施設管理
- ★介護保険訪問調査事業
- ★身体障害者福祉センターの運営
- ★老人福祉センターの運営
- ★プレイルームの運営
- ★日常生活自立支援(福祉サービス利用援助事業)
- ★団体事務運営事業
- ★生活支援コーディネーター配置業務(第1層・第2層)

ボランティア関連

- ★災害ボランティアセンターの充実
- ★ボランティア団体への支援
- ★ボランティア相談の実施
- ★各種ボランティア講座の開催
- ★福祉実践教室の地域的展開
- ★ボランティアコーディネーターの育成及び活動促進
- ★東尾張ブロック局地災害時救援活動訓練

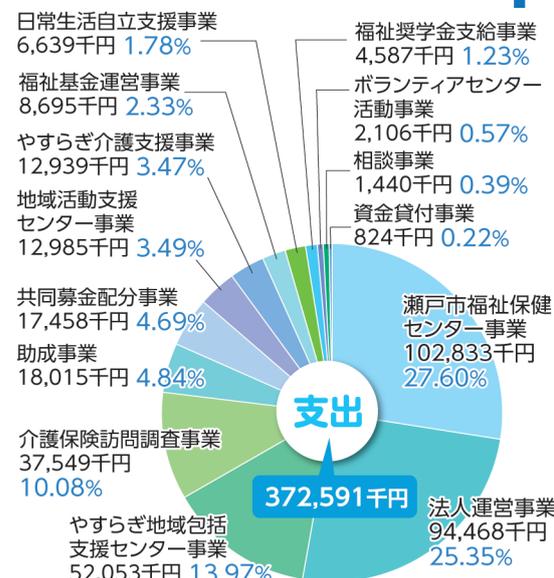
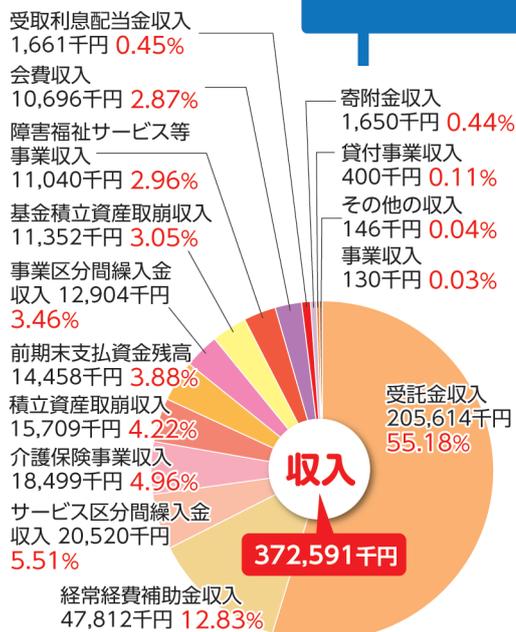
介護保険・障害者総合支援

- ★地域生活支援(地域活動支援センター)事業
- ★居宅介護支援(ケアプラン作成)事業
- ★介護予防支援(介護予防ケアプラン作成)事業

その他

- ★瀬戸市共同募金委員会への支援
- ★日赤瀬戸市地区への支援

令和2年度社会福祉法人瀬戸市社会福祉協議会 法人全体収入支出予算



収入	事業活動による収入計	297,648千円
	施設整備等による収入計	0千円
	その他の活動による収入計	60,485千円
	前期末支払資金残高	14,458千円
収入計		372,591千円
支出	事業活動による支出計	328,522千円
	施設整備等による支出計	2,266千円
	その他の活動による支出計	41,303千円
	予備費	500千円
	支出計	372,591千円

※事業計画・予算の内容については、社会福祉協議会の事務所で閲覧できますので、お申し出ください。

